

ゲートキーパー養成講座基礎研修の御案内

～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～

本市でも毎年100人前後の自殺死亡者がおり、自殺が重大な社会問題になっています。こうした状況から、平成25年度に「松山市自殺対策基本条例」が施行され、平成27年3月には条例に基づき「松山市自殺対策基本計画」を策定し、自殺対策の推進に取り組んでいます。

その中で、地域や職場、教育の場で、メンタルヘルスを学び、自殺のサインに気づき、見守り、専門の相談機関につなぐ役割を担う「ゲートキーパー」を養成し、社会全体の取組として生きる支援をすることを目指しています。

そこで、市民一人ひとりが自殺に対する関心と理解を深め、自殺対策の担い手となることを目的にゲートキーパー養成講座基礎研修を開催します。

日時 平成28年8月23日(火)
18:30～20:30

場所 松山市保健所 4階教育研修室
(松山市萱町6丁目30-5)

対象者 【申し込み定員】40名 (※応募多数の場合は先着順とします。)
主に医療、介護、福祉、教育等の各分野で、相談業務に従事している方

内容 **演題** ゲートキーパー養成講座基礎研修
～気づき・つなぐ松山市～
講師 NPO法人こころ塾 塾長 村松 つね 氏

今、自殺対策が必要とされているワケと、身近な人が担うゲートキーパーの役割について、分かりやすくお話ししていただきます。

主な講演内容

- 松山市の自殺の現状
- ゲートキーパーの役割
- 必要な支援につなげるためのポイント
- 自身のメンタルヘルス



申込方法 平成28年8月19日(金)までに、FAX等で申込用紙を下記まで提出。
※FAX等が無い場合は、電話でも受け付けます。

【申し込み・問い合わせ先】

〒790-0813
松山市萱町6丁目30-5
松山市保健所
保健予防課 精神保健担当
TEL:089-911-1816
FAX:089-923-6062

<ゲートキーパーとは?>

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

気づき

声かけ

傾聴

つなぎ

見守り



松山市自殺対策推進キャラクター
「リスにん」